

## 医師確保に関する緊急調査の結果について

平成15年3月18日

(社) 日本病院会

(社) 全日本病院協会

(社) 日本医療法人協会

## 1 回答病院の概要

各団体無作為に抽出した150病院、合計450病院を対象とし、そのうち221病院(回答率49.1%)から回答を得た。都道府県別の回答数では、東京22病院(10.0%)、大阪12病院(5.4%)の順に多かった。病院類型別では急性期型が93病院(42.1%)を占めている。病床規模別では100～199床の病院が38.9%を占めている。

## 都道府県別回答病院数

都道府県	病院数	都道府県	病院数	都道府県	病院数
北海道	11	石川	2	岡山	5
青森	2	福井	1	広島	4
岩手	4	山梨	1	山口	3
宮城	2	長野	6	徳島	6
秋田	5	岐阜	4	香川	2
山形	1	静岡	4	愛媛	2
福島	3	愛知	3	高知	3
茨城	2	三重	4	福岡	9
栃木	3	滋賀	2	佐賀	9
群馬	3	京都	3	長崎	6
埼玉	8	大阪	12	熊本	10
千葉	5	兵庫	6	大分	5
東京	22	奈良	4	宮崎	6
神奈川	6	和歌山	3	鹿児島	3
新潟	5	鳥取	2	沖縄	3
富山	2	島根	4	合計	221

## 病院類型別 (複数回答あり)

	病院数計	急性期型	慢性期型	ケアミックス	精神病院	その他	未記入
回答数	221	93	16	74	17	12	9
構成割合(%)	100.0	42.1	7.2	33.5	7.7	5.4	4.1

病床規模別回答病院数

(床)	病院数計	～49	50～99	100～199	200～299	300～	未記入
回答数	221	12	35	86	32	55	1
構成割合(%)	100.0	5.4	15.8	38.9	14.5	24.9	0.5

2 研修医による当直の実施状況

病床規模別の研修医数と、平成14年11月における研修医による当直が行われた日数別の病院数を示す。当直が行った病院における平均の当直日数は、全体では7.4日、急性期型病院では9.1日であった。

病床規模別 研修医数

病床数	病院数計	研修医数(人)					平均値(人)
		0人	～2人	3～5人	6～9人	10～人	
～49	8	7	0	1	0	0	4.0
50～99	25	21	2	2	0	0	2.8
100～199	51	30	15	6	0	0	2
200～299	25	13	9	2	1	0	2.2
300～	43	6	13	8	3	13	—
計	152	77	39	19	4	13	—

※平均値(人)は、研修医数0人と回答した病院を除いて算出

勤務状況(平成14年11月分)

研修医が当直を行う日数別病院数(研修医1年次・2年次合計延日数)

(病院数)	病院数計	0日	1日以上	5日以上	10日以上	15日以上	平均値(日)
急性期型	83	46	12	12	2	11	9.1
慢性期型	11	4	4	2	0	1	6.1
ケアミックス	56	38	10	6	1	1	5.6
精神病院	12	4	6	1	1	0	4.4
その他	8	6	1	0	0	1	10
計	170	98	33	21	4	14	7.4

※ 平均値(日)は、研修医当直日数0日と回答した病院を除いて算出

研修医が当直を行う日数別病院数

病床規模別	病院数計	0日	1日以上	5日以上	10日以上	15日以上	平均値(日)
～49	6	4	0	1	1	0	10
50～99	28	22	5	1	0	0	3.3
100～199	69	49	9	9	0	2	6.3
200～299	23	6	11	4	1	1	5.2
300～	47	18	8	8	3	10	10.1
計	173	99	33	23	5	13	7.4

※ 平均値(日)は、研修医当直日数0日と回答した病院を除いて算出

年次別の平均当直日数は、1年次5.2日、2年次6.6日、研修医以外では12.4日となっている。

当直を行う日数別、年次別、病院数

	0日	1日以上	5日以上	10日以上	15日以上	平均値(日)
研修医1年次	129	25	8	0	4	5.2
研修医2年次	113	30	12	2	9	6.6
研修医以外の医師	42	24	11	4	58	12.4
合計	284	79	31	6	71	9.3

※平均値(日)は、研修医当直日数0日と回答した病院を除いて算出

### 3 研修医が当直を行う際の支援体制

91病院（58%）は、研修医の一人当直を行っていない。また、研修医が一人で当直を行っている病院でも、54病院（34.4%）において、オンコール体制あるいは電話指示が可能な体制であると回答した。

#### バックアップ体制

（複数回答あり）

	病院数計	回答(1)	回答(2)	回答(3)	回答(4)	回答(5)
病院数	157	91	33	21	3	9
構成割合(%)	100.0	58.0	21.0	13.4	1.9	5.7

- (1) 研修医の1人当直は行っていない、(2)オンコール体制  
 (3) 電話等で指示できる体制、(4)転送医療機関を確保、(5)特になし

### 4 医師確保の状況について

70%以上の病院が、大学からの紹介により非常勤医師を確保していた。半数近くが従来から医師の確保が困難であるとの回答であった。また、医師の確保が困難な診療科としては多い順に、内科70病院（31.5%）について外科、整形外科となっている。

今後の医師確保の見通しについては、「問題ない」と回答した病院は24病院（16.0%）、「問題あるが対応可能」と回答した病院は28病院（18.7%）であったのに対して、「問題あり、対応困難」と回答した病院は49病院（32.7%）であった。

#### 非常勤医師の確保方法について

病床規模別	①		②		③		④		⑤	
	日勤	当直	日勤	当直	日勤	当直	日勤	当直	日勤	当直
～49	11	8	0	0	1	0	0	0	0	0
50～99	28	30	0	0	4	1	0	0	3	1
100～199	78	63	2	1	8	4	2	0	7	10
200～299	25	24	0	0	1	2	0	1	7	8
300～	48	33	4	2	7	5	0	0	7	3
計	190	158	6	3	21	12	2	1	24	22
221病院に対する構成割合(%)	86.0	71.5	2.7	1.4	9.5	5.4	0.9	0.5	10.9	10.0

- ① 大学病院からの紹介、②地域の医師会からの紹介、③職業紹介事業者からの紹介、  
 ④ 臨床研修病院からの紹介、⑤その他

医師確保が困難な場合について

病床規模別	従来から		最近	
	日勤	当直	日勤	当直
～49	6	1	1	1
50～99	9	7	4	6
100～199	46	29	22	18
200～299	19	15	5	7
300～	15	12	12	7
計	95	64	44	39
221 病院に対する構成割合(%)	43.0	29.0	19.9	17.6

診療科別 確保困難と回答した病院数

	内科	外科	小児科	産婦人科	精神科	麻酔科	整形外科	脳外科	その他	病院数計
(1)従来から困難	48	17	10	1	17	15	19	4	21	152
(2)最近になって	22	11	2	3	7	1	7	2	15	70
計	70	28	12	4	24	16	26	6	36	222
構成割合(%)	31.5	12.6	5.4	1.8	10.8	7.2	11.7	2.7	16.2	100.0

確保の見通しについて

合計回答病院数		150 病院
(回答分類)	(主な回答)	(構成割合)
1 問題ない ( 24)病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在のところ数は足りている。</li> <li>・大学病院・紹介事業者から継続して確保。</li> </ul>	16.0%
2 問題あるが、対応可能である ( 28)病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床研修指定病院の取得。大学から紹介。</li> <li>・近隣の病院からの紹介。個人的な伝手。</li> </ul>	18.7%
3 問題あり、対応も困難である ( 49)病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学病院への確保を繰り返すが困難。</li> <li>・医局や紹介事業者に期待するが厳しそうである。</li> <li>・大学病院からの紹介が厳しくなる。</li> <li>・土日祝日の日当直体制は今後も厳しい。</li> <li>・ベッド数削減を決定。地方の医師確保は困難。</li> <li>・医師の研修が必修化され大学による医師の養成にも限界が生じる。</li> <li>・今後の見通しは立っていない。</li> </ul>	32.7%
4 その他 ( 49)病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の希望を受け付ける。</li> <li>・医師確保は大学より紹介事業者に依存するようになるのではないか。</li> <li>・常勤医師の勧誘をはじめ広く募集する。</li> <li>・自力で集める。</li> <li>・インターネットを利用する。</li> <li>・医局に関係しない医師の確保も考えていく必要がある。</li> <li>・公的医療機関の整理統合、大学のスリム化が進めば状況は違ってくると思う。</li> </ul>	32.7%
合計 ( 150)病院		100%

5 大学病院からの紹介医師の引き揚げについて

「実際に引き揚げがあった」と回答した病院は、38病院（17.2%）であった。  
日直の医師について「実際に引き揚げがあった」と回答した36病院中、33病院で、  
卒後3年目以上の医師の引き揚げがあった。

病床規模別回答病院数

病床規模別	合計病院数	(1) 相談なし	(2) 相談有り	(3) 実際にあり
～49	12	9	2	1
50～99	42	22	6	14
100～199	77	57	13	7
200～299	43	19	12	12
300～	52	41	7	4
合計	226	148	40	38
構成割合(%)	102.3	67.0	18.1	17.2

※ (2)、(3)は重複回答あり。

※ 構成割合は、回答病院(221病院)に対するの割合。

(2) 引き揚げの相談があった

	日直		当直	
	人数	病院数	人数	病院数
研修医1年次	1	1	0.2	1
研修医2年次	2.2	3	1	1
3年～6年	11	7	6.5	6
7年～	18.1	16	2.5	3
計	32.3	27	10.2	11

(3) 実際に引き揚げがあった

	日直		当直	
	人数	病院数	人数	病院数
研修医1年次	0	0	0	0
研修医2年次	3	3	2	2
3年～6年	12.9	12	12.5	8
7年～	24.5	21	3.5	4
計	40.4	36	18	14

(2) 「相談があった」病院数 診療科別内訳

	内科	外科	小児科	産科	精神科	麻酔科	整形	脳外科	その他	合計
研修医1年次	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
研修医2年次	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1
3～6年	6	3	1	0	0	0	5	0	1	14
7年以上	3	5	0	0	2	1	6	1	5	16
合計	9	10	1	0	3	1	12	1	6	32
構成割合(%)	28.1	31.3	3.1	0.0	9.4	3.1	37.5	3.1	18.8	100.0

その他:眼科・泌尿器科等

## (3)「実際に引き揚げがあった」病院数 診療科別内訳

	内科	外科	小児科	産科	精神科	麻酔科	整形	脳外科	その他	合計
研修医1年次	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修医2年次	0	1	0	1	2	0	0	0	1	5
3～6年	12	2	2	1	0	0	2	1	3	23
7年～	8	5	2	1	3	1	3	1	5	29
合計	20	8	4	3	5	1	5	2	9	57
構成割合(%)	35.1	14.0	7.0	5.3	8.8	1.8	8.8	3.5	15.8	100.0

その他：救急・眼科・泌尿器科等

## 病院数の都道府県別内訳(重複回答有)

都道府県名	相談があった病院数	引き揚げがあった病院数
北海道	0	1
青森	0	0
岩手	1	1
宮城	3	2
秋田	2	1
山形	0	0
福島	2	2
茨城	3	3
栃木	0	0
群馬	0	1
埼玉	0	1
千葉	0	0
東京	2	3
神奈川	0	0
新潟	0	1
富山	1	1
石川	0	0
福井	2	0
山梨	0	0
長野	1	1
岐阜	1	0
静岡	0	1
愛知	0	0
三重	0	2

都道府県名	相談があった病院数	引き揚げがあった病院数
滋賀	0	1
京都	0	0
大阪	0	3
兵庫	4	2
奈良	0	0
和歌山	0	0
鳥取	0	0
島根	0	2
岡山	1	1
広島	1	0
山口	2	2
徳島	0	0
香川	0	0
愛媛	0	1
高知	0	0
福岡	1	2
佐賀	2	2
長崎	2	2
熊本	1	1
大分	0	0
宮崎	1	1
鹿児島	0	0
沖縄	0	0
計	33	41

※ 複数の診療科で相談あるいは引き揚げがあった場合は重複して集計



## 医師確保に関する緊急調査の結果について

平成15年3月18日  
(社) 日本精神科病院協会

### 1 回答病院の概要

全回答数は、353病院であった。都道府県別の回答数では、福岡29病院(8.2%)、北海道24病院(6.8%)、東京19病院(5.4%)の順に多かった。病院類型別では精神病院が93.2%で大半を占めている。病床規模別では300床以上の病院が30%以上を占めている。

都道府県	病院数	都道府県	病院数	都道府県	病院数
北海道	24	石川	2	岡山	3
青森	4	福井	4	広島	10
岩手	3	山梨	3	山口	9
宮城	4	長野	8	徳島	7
秋田	6	岐阜	5	香川	5
山形	4	静岡	10	愛媛	5
福島	9	愛知	13	高知	3
茨城	7	三重	1	福岡	29
栃木	5	滋賀	3	佐賀	2
群馬	5	京都	3	長崎	7
埼玉	10	大阪	14	熊本	14
千葉	14	兵庫	15	大分	6
東京	19	奈良	2	宮崎	8
神奈川	10	和歌山	2	鹿児島	9
新潟	9	鳥取	0	沖縄	7
富山	9	島根	2	合計	353

### 病院類型別 (複数回答あり)

	病院数計	急性期型	慢性期型	ケアミックス	精神病院	その他	未記入
回答数	353	6	8	11	329	11	12
構成割合(%)	100.0	1.7	2.3	3.1	93.2	3.1	3.4

### 病床規模別回答病院数

(床)	病院数計	~49	50~99	100~199	200~299	300~	未記入
回答数	353	0	15	101	116	117	4
構成割合(%)	100.0	0.0	4.2	28.6	32.9	33.1	1.1

## 2 研修医による当直の実施状況

平成14年11月における研修医による当直が行われた日数別の病院数を示す。

### 病床規模別 研修医数

病床数(床)	病院数計	研修医数(人)					平均値(人)
		0人	~2人	3~5人	6~9人	10~人	
50~99	15	10	4	1	0	0	2.0
100~199	101	74	22	3	2	0	2.2
200~299	116	80	34	2	0	0	1.6
300~	117	83	30	3	0	1	—
計	349	247	90	9	2	1	—

※平均値(人)は、研修医数0人と回答した病院を除いて算出

### 勤務状況(平成14年11月分)

研修医が当直を行う日数別病院数(研修医1年次・2年次合計延日数)

(病院数)	病院数計	0日	1日以上	5日以上	10日以上	15日以上	平均値(日)
急性期型	3	1	1	0	0	1	43.1
慢性期型	1	0	1	0	0	0	4.0
ケアミックス	2	1	1	0	0	0	6.0
精神病院	97	14	37	20	13	13	8.6
その他	1	0	0	0	1	0	10.0
計	104	16	40	20	13	15	8.5

※平均値(日)は、研修医当直日数0日を超え、かつ病院の種別を回答した病院(計86病院)で集計

病床規模別の1ヶ月の平均の当直日数を示す。全体平均は8.5日となっている。

### 研修医が当直を行う日数別病院数

病床規模別	病院数計	0日	1日以上	5日以上	10日以上	15日以上	平均値(日)
50~99	5	1	2	0	1	1	6.8
100~199	27	5	12	6	1	3	4.4
200~299	36	4	13	7	6	6	6.2
300~	34	5	13	7	6	3	5.3
計	102	15	40	20	14	13	8.5

※平均値(日)は、研修医当直日数0日を超え、かつ総病床数を回答した病院(計86病院)で集計

年次別の平均当直日数は、1年次5.3日、2年次3.2日、研修医以外では15.3日となっている。

当直を行う日数別、年次別、病院数

	0日	1日以上	5日以上	10日以上	15日以上	平均値(日)
研修医1年次	37	31	18	10	6	5.3
研修医2年次	53	28	17	2	2	3.2
研修医以外の医師	38	9	10	7	38	15.3
合計	128	68	45	19	46	23.8

※平均値(日)は、当直日数0日と回答した病院を除いて算出

### 3 研修医が当直を行う際の支援体制

79病院(22.4%)が研修医の一人当直を行っていない。また、研修医が一人で当直を行っている病院でも、216病院(61.2%)において、オンコール体制あるいは電話指示が可能な体制であるの回答であった。

#### バックアップ体制

(複数回答あり)

	病院数計	回答(1)	回答(2)	回答(3)	回答(4)	回答(5)
病院数	353	79	80	136	21	12
構成割合(%)	100.0	22.4	22.7	38.5	5.9	3.4

(1) 研修医の1人当直は行っていない、(2)オンコール体制

(3) 電話等で指示できる体制、(4)転送医療機関を確保、(5)特にない

### 4 医師確保の状況について

70%以上の病院が、大学病院からの紹介により非常勤医師を確保していた。半数近くが従来から医師の確保が困難であるとの回答であった。また、医師の確保が困難な診療科としては多い順に、精神科(211病院)、内科(45病院)について、外科、整形外科等となっている。

今後の医師確保の見通しについては、「問題なし」と回答した病院が19病院(8.1%)、「問題あるが対応可能」と回答した病院が114病院(48.3%)であったのに対し、「対応困難である」と回答した病院は91病院(38.6%)であった。

#### 非常勤医師の確保方法について

病床規模別	①		②		③		④		⑤	
	日勤	当直	日勤	当直	日勤	当直	日勤	当直	日勤	当直
50~99	11	8	0	0	0	0	0	0	4	3
100~199	62	68	3	2	1	1	5	5	19	20
200~299	92	93	4	3	6	4	1	3	31	30
300~	104	86	6	1	11	3	2	2	27	16
計	269	255	13	6	18	8	8	10	81	69
353病院中の 構成割合(%)	76.2	72.2	3.7	1.7	5.1	2.3	2.3	2.8	22.9	19.5

① 大学病院からの紹介、②地域の医師会からの紹介、③職業紹介事業者からの紹介、

④ 臨床研修病院からの紹介、⑤その他

医師確保が困難な場合について

病床規模別	従来から		最近	
	日勤	当直	日勤	当直
50～99	7	6	2	3
100～199	49	37	9	4
200～299	62	47	21	20
300～	57	41	24	15
計	175	131	56	42
353病院中の構成割合 (%)	49.6	37.1	15.9	11.9

診療科別 確保困難と回答した病院数

	内科	外科	小児科	産婦人科	精神科	麻酔科	整形外科	脳外科	その他	病院数計
(1)従来から困難	29	1	0	0	160	1	1	0	18	169
(2)最近になって	16	1	0	0	51	0	1	2	8	60
計	45	2	0	0	211	1	2	2	26	229
構成割合 (%)	19.7	0.9	0.0	0.0	92.1	0.4	0.9	0.9	11.4	100.0

確保の見通しについて

合計回答病院数	236 病院
---------	--------

構成割合 (%)

1 問題ない ( 19)病院	(主な回答) 今のところ充足している。	8.1
2 問題あるが、対応可能である ( 114)病院	大学に頼む以外に方法はない。	48.3
3 問題あり、対応も困難である ( 91)病院	大変不安である。見通しは立っていない。	38.6
4 その他 ( 12)病院	制度の変化を前に予測がつかない	5.1
合計 ( 236)病院		100

5 大学病院からの紹介医師の引き揚げについて

「実際に引き揚げがあった」と回答した病院は、49病院（13.9%）であった。

病床規模別回答病院数

病床規模別	合計病院数	(1) 相談なし	(2) 相談有り	(3) 実際にあり	無記入
50~99	15	10	3	1	1
100~199	103	75	7	11	10
200~299	121	72	21	21	7
300~	124	79	18	16	11
計	363	236	49	49	29
構成割合(%)	102.8	66.9	13.9	13.9	8.2

※ (2)、(3)は重複回答あり

※ 構成割合は、回答病院(353病院)中の割合

引き揚げに関する日直・当直別人数及び病院数

(2)「相談があった」

	日直		当直	
	人数	病院数	人数	病院数
研修医1年次	5.3	6	5.5	7
研修医2年次	3.4	4	4.3	5
3年~6年	9.0	14	2.9	4
7年~	6.3	7	2.0	3
計	24.0	31	14.6	19

(3)「実際に引き揚げがあった」

	日直		当直	
	人数	病院数	人数	病院数
研修医1年次	2.9	4	2.5	4
研修医2年次	5.3	7	2.2	4
3年~6年	9.5	12	9.0	12
7年~	5.4	9	4.0	6
計	23.1	32	17.6	26

(2)「相談があった」病院数 診療科別内訳

	内科	外科	小児科	産婦人科	精神科	麻酔科	整形外科	脳外科	その他	計
研修医1年次	2	0	0	0	9	0	0	0	1	12
研修医2年次	1	0	0	0	6	0	0	0	1	8
3~6年	6	1	0	0	17	0	0	0	2	26
7年以上	3	1	0	0	6	0	0	0	1	11
計	12	2	0	0	38	0	0	0	5	57
構成割合(%)	21.1	3.5	0	0	66.7	0	0	0	8.8	100.0

※「その他」神経科、放射線科、循環器内科等

(3)「実際に引き揚げがあった」病院数 診療科別内訳

	内科	外科	小児科	産婦人科	精神科	麻酔科	整形外科	脳外科	その他	計
研修医1年次	3	1	0	0	7	0	0	0	0	11
研修医2年次	2	0	0	0	8	0	0	0	1	11
3～6年	6	0	0	0	11	0	0	0	4	21
7年以上	2	0	0	0	7	0	0	1	0	10
計	13	1	0	0	33	0	0	1	5	53
構成割合(%)	24.5	1.9	0	0	62.3	0	0	1.9	9.4	100.0

※「その他」神経科、循環器科、放射線科等

病院数の都道府県別内訳(重複回答有)

都道府県名	相談があった病院数	引き揚げがあった病院数
北海道	4	5
青森	0	0
岩手	0	0
宮城	1	0
秋田	0	0
山形	0	0
福島	0	0
茨城	1	0
栃木	0	1
群馬	6	0
埼玉	0	0
千葉	3	5
東京	1	6
神奈川	2	1
新潟	0	1
富山	1	2
石川	1	0
福井	2	1
山梨	0	0
長野	0	2
岐阜	0	0
静岡	0	0
愛知	0	0
三重	0	0

都道府県名	相談があった病院数	引き揚げがあった病院数
滋賀	0	0
京都	0	0
大阪	2	1
兵庫	3	1
奈良	0	0
和歌山	0	0
鳥取	0	0
島根	0	0
岡山	1	1
広島	0	4
山口	0	2
徳島	0	0
香川	0	0
愛媛	3	0
高知	0	0
福岡	14	12
佐賀	0	0
長崎	1	1
熊本	2	3
大分	0	0
宮崎	2	2
鹿児島	4	0
沖縄	3	2
計	57	53

※ 複数の診療科で相談あるいは引き揚げがあった場合は重複して集計